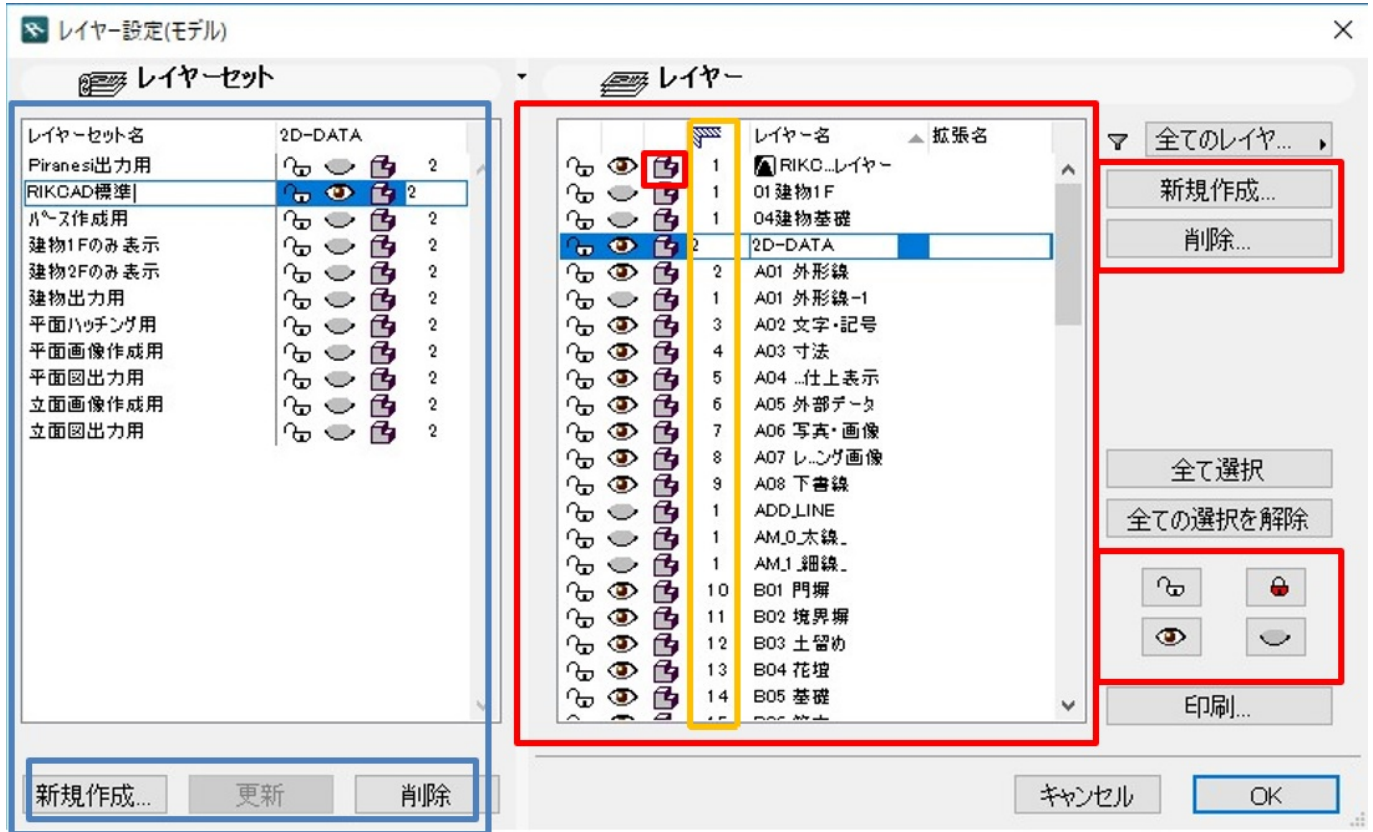


## その他の機能

### レイヤー設定（モデル）

レイヤー設定画面の表示方法 「オプション」 > 「レイヤー設定（モデル）」

- ・作成したレイヤー、レイヤーセットはそのプランファイルのみで有効です。
- ・引き続きレイヤー、レイヤーセットを使用するにはテンプレートファイルに保存する必要があります。



- ・【レイヤーセット】（青の枠内）

あらかじめ、「レイヤーセット」を設定し、そのレイヤーセットを選択することで、各レイヤーの表示/非表示の状態等を、一括で変更することができます。

- ・【レイヤー】（赤の枠内）

各ツールの要素に設定されているレイヤーです。表示/非表示の切替え、ロック設定等を設定できます。

- ・【レイヤー番号】（黄色の枠内）

壁ツール、壁の包絡（壁同士のつながり）に影響します。

※壁ツールで、壁を作図した際、

レイヤー番号が同じレイヤー同士の場合、壁が包絡します。

※

レイヤー名が違うレイヤー同士でも、レイヤー番号が同じであれば、壁は包絡します。

ページ 1 / 4

# その他の機能

- 【各ボタンの役割/表示】



ロックをオンにする



ロックをオフにする

レイヤーをロックする

事により、そのレイヤーに設定されている要素を編集不可にすることができます。



レイヤーを表示させる



レイヤーを非表示にする

(※赤枠内、各レイヤー左側の   を直接、クリックする事でも、オン/オフを切替えることができます)



3D画面で、「シェーディング」で表示（標準の3D立体表示）



3D画面で、「ワイヤーフレーム」で表示（スケルトンの3D立体表示）

「シェーディング」、「ワイヤーフレーム」を切替えるには、直接、各レイヤーの  をクリックします。

新規作成...

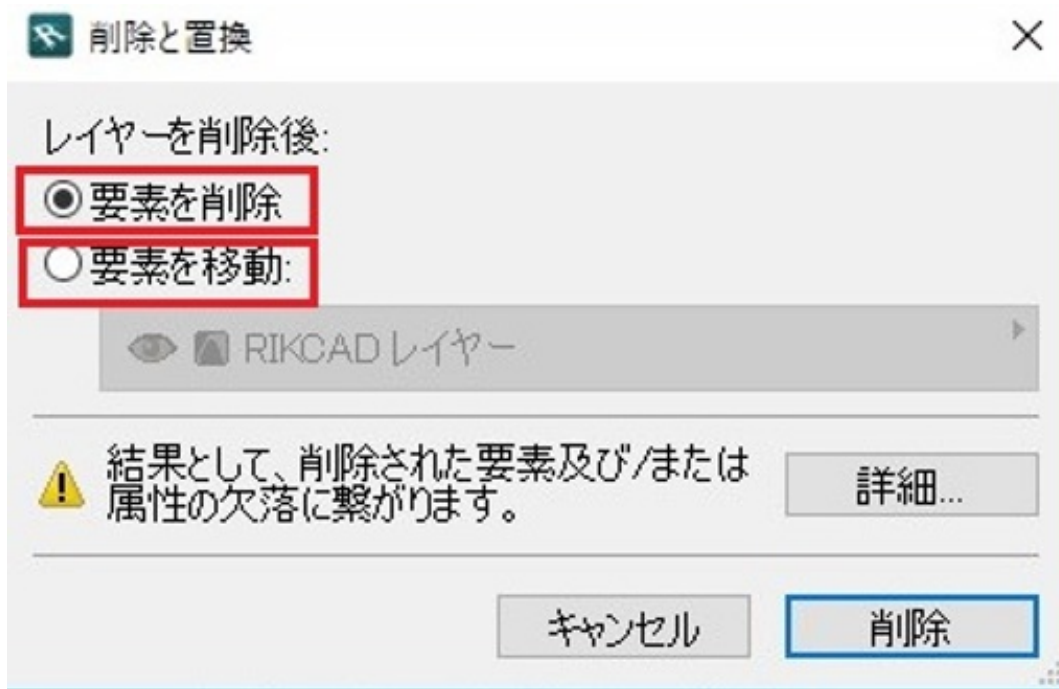
新規のレイヤー/レイヤーセットを作成します

削除...

選択したレイヤー/レイヤーセットを削除します。

- レイヤーを削除する場合、「要素を削除」、「要素を移動」、いずれかを選択します。

## その他の機能



**【要素を削除】** -  
そのレイヤーに設定されている各要素、レイヤーの両方を削除します。

**【注意】**  
「要素を削除」で削除された要素は、元に戻せない為、充分、確認の上、操作を行って下さい

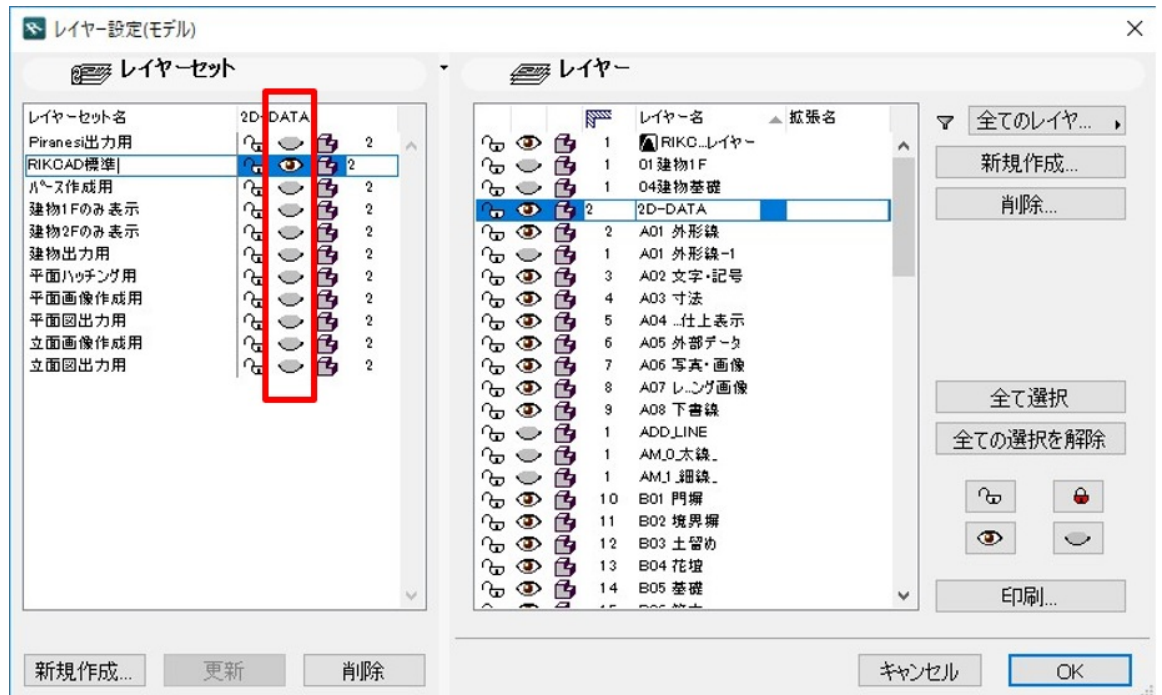
**【要素を移動】** -  
レイヤーを削除した後、各要素を、任意の選択したレイヤーに移動します。

### • 【レイヤーセットの設定】

1. 右側の「レイヤー」一覧から、任意のレイヤーを選択します。
2. 左側の「レイヤーセット」一覧内、  
各レイヤーセット名の  を  
クリックし、レイヤーセットを適用した際の、各レイヤーの表示/非表示の状態  
を切替えます。

**【例】**  
下記のケースの場合、「2D-DATA」は、レイヤーセット「RIKCAD標準」に切替えた際は、表示されますが、その他のレイヤーセットでは、非表示となります。

## その他の機能



### 関連項目

- [テンプレート更新時のオリジナルテンプレートの移行方法](#)

一意的なソリューション ID: #1838

製作者: ヘルプデスク

最終更新: 2020-05-07 17:56